

共通専門基礎科目	協働的医療実践の基礎					
看護学科	選択	1単位	講義	平成30年度	後期	1年次
臨床検査学科	必修					
科目名	医療における科学的思考 Scientific Thinking in Health Care					
担当教員	稲本俊					
目的	医療が発展する原動力となった科学的思考について学ぶ。					
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な現象を①科学的知識・概念を使って説明することができる。</li> <li>・データや資料を理論的に読み取ることができる。</li> <li>・科学的思考の成果である画期的な発見の裏には多くの失敗があり、科学的思考のもとに行った結果が失敗だった時にしか人は学ぶことができないことを理解できる。</li> <li>・具体的な科学論文のなかで、その科学的思考の過程を分析し、研究計画を考え、その結果の説明することができる。</li> <li>・人々が物事の選択を行うときに、社会的、文化的背景が大きく影響していることが理解できる。</li> </ul>					
他科目との関連	生命と科学、医療の歴史と現在、宗教と科学、医療概論					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	各授業回のレポート評価点				
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	指定せず					
参考資料	「医学を変えた発見の物語」(中外医学社)、「選択の科学」(文藝春秋)、「知の総合化への思考方法」(東海大学出版会)、「ロスマンの疫学」(篠原出版新社)					
備考 (受講上注意、事前学習等)						